

従業員へのアンケート 回答者の選出方法

重要：

従業員へのアンケートは、必ず無作為に抽出された従業員を対象に行ってください。

回答方法は2種類あり、インターネット経由（Web アンケート）またはアンケート用紙（紙）となります。2種類の併用も可能です。

インターネット経由で実施できるのは、その対象者がインターネットにアクセス可能で、かつ個別のEメールアドレスを持っている場合に限定されます。その条件を満たさない場合は、アンケート用紙で回答していただきます。

■アンケートの配布数

全従業員（※）の人数により、集計に必要な回答者数が決まっています。Web アンケートと紙アンケートを合計して必要回答数が確保できるように、下表に基づきアンケートを配布してください。

従業員数（※）	アンケート配布数	必要回答数
10,000人以上	500	300
1,000人～9,999人	400	240
400人～999人	300	180
300人～399人	250	150
250人～299人	200	140
25人～249人	全員	60%以上

※ 日本国内で直接雇用している従業員および取締役が対象となります。従業員は、契約社員、パートタイムやアルバイトなどの非正規社員も含まれます。ただし、派遣社員、他社への出向者および他社からの出向者は含みません（詳しくはコミュニケーション・ガイドラインをご確認ください）。

回答者が特定の属性に偏らないように無作為抽出をしていただきます。

具体的な抽出の方法は次ページをご参照ください。

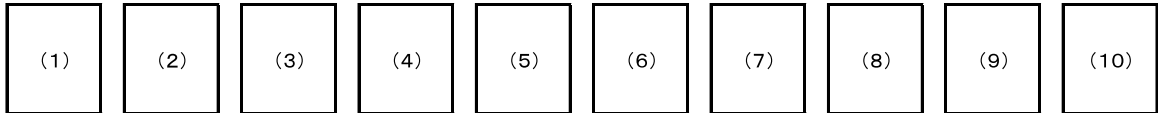
ランダムサンプリングのための抽出ソフトをお持ちの場合は、そちらをご利用いただいても結構です。

■回答者の選出方法について

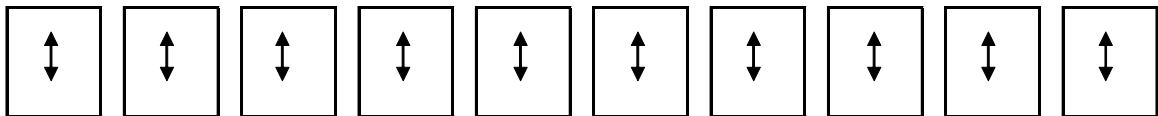
1. 全従業員のリスト（名簿）を氏名 50 音順でならべます。

2. 「1.」のリストを 10 分割します。

※ 従業員数 800 名の場合、80 名ずつの 10 分割になります。従業員数 1,252 名の場合
125 名×9 分割+127 名とします。端数が出る場合は 10 番目のグループに入れます。



3. サンプル総数に応じ、「2.」で作成した 10 分割のリストから、従業員数に応じて以下のとおり回答対象者を抽出してください。



- (1) 従業員数 250 名～299 名の企業・・・回答対象者数 200 名
10 分割リストにおいて任意の番号（分割毎の同じNo.）から連番で 20 名を抽出
- (2) 従業員数 300 名～399 名の企業・・・回答対象者数 250 名
10 分割リストにおいて任意の番号（分割毎の同じNo.）から連番で 25 名を抽出
- (3) 従業員数 400 名～999 名の企業・・・回答対象者数 300 名
10 分割リストにおいて任意の番号（分割毎の同じNo.）から連番で 30 名を抽出
- (4) 従業員数 1,000 名～9,999 名の企業・・・回答対象者数 400 名
10 分割リストにおいて任意の番号（分割毎の同じNo.）から連番で 40 名を抽出
- (5) 従業員数 10,000 名以上の企業・・・回答対象者数 500 名
10 分割リストにおいて任意の番号（分割毎の同じNo.）から連番で 50 名を抽出

4. 「3.」で選ばれたサンプルについて、インターネット経由の回答者とアンケート用紙による回答者に分けて、それぞれ必要事項をご連絡ください。